

vol. 10

団地生活の安全・安心・快適をサポートします



JS LIFE DESIGN MAGAZINE

CONTENTS

- 1 特集
キラクに、ゆる～く、エコロジーライフ入門
- 8 快適住まいのミニ知識
暮らしの中のリサイクル考
- 9 隨筆
「メモ帳から」その10 大槻茂
- 10 CLOSE UP 団地ライフ
手打ちそばに挑戦!
埼玉県上尾市の中上尾第一団地自治会の「そば打ち教室」
- 12 平野レミの “フライパンひとつで早ワザごはん”
- 14 こんにちはJSです。
スクエア JS がオープンしました。-技術開発研究所
- 16 読者のお便りから READER'S COLUMN
- 17 JSからのお知らせ JS INFORMATION

表紙イラスト:国分 チエミ

特集

キラクに、ゆる～く、エコロジーライフ入門

“エコロジー”に関心はあるんだけど
どんなことから始めればいいのかな?
そう感じている人は多いのかもしれません。

ゴミのこと、省エネのことなど
毎日の暮らしの中で、
ちょっとした手間や工夫が
エコロジーに結びつき、
地球に優しかったりするのです。

肩肘張らず、できることを楽しみながら…。
そんなエコ生活への第一歩をお話しましょう。



“もったいない”と感じること、それがエコへの第一歩。

今回のお話は、漫画家の赤星たみこさん。「私の趣味はエコロジスト」と自称する赤星さんは、環境に優しい暮らしのアイデアやヒントを、主婦の目線にたって提案し続けています。楽しみながら簡単にできるエコロジーの話を聞きましょう。

●漫画家は早起きできない

エコロジーに関心を持つようになったきっかけをお尋ねしました。

「ただ単にゴミ出しの時間に起きられなかつたからなんです。漫画家という不規則な生活から朝のゴミ出しがままならず、ウチの中にゴミがどんどん溜まってしまい、おまけに悪臭まで…。部屋の環境が大きな問題だったので、ゴミを減らすしかない! と思い立ったのです。地球環境のために! という立派な心がけなんかじゃなく、少しでもラクしたいからゴミを減らそう! ただそれだけ。ズボラで面倒くさがりの私の切実な願いだったのです」

●喜びに変わればこっちのもの

まさに日常生活に密着した問題ですね。ではゴミ減量の具体策は?

「まず、ゴミ袋がいっぱいになる速度を遅

くするために、箱などはつぶして嵩(かさ)を少なくすることから始めました。悪臭対策には、食品が入っているプラスチック容器やカバーとして使っているラップはザッと簡単に洗って乾かしてから捨てることに」と赤星さん。「ええ～面倒くさそう」と思わず出た言葉に、「そう思うでしょ? でも無理をせず思いつき程度に続けているとケセみたいになっ



▲保存のための蓋はラップじゃなくてお皿で代用。これで臭い移りも乾燥もなく。少しでもラップの使用量を減らせば、ゴミ処理場の寿命も延びるかな?

て。そんないい加減なエコ生活でも30年続けると家庭のゴミは驚くほど減りました」と赤星さん。ついつい忘れてしまいそうですが、毎日の積み重ねが大切なのですね。次第に毎日のエコ生活に加速度がついてきたとのこと。

「そのうち箱をつぶすくらいならゴミになるものとなるべく家に持ち込まないようにしようと思うようになったんです。私の場合、いかに手間を省いて効率よく暮らすか、を考えることが好き。考え続けると、ホントにゴミが減り、その驚きが快感に! 楽しければ次の工夫が生まれます。その結果、“環境にいいことをしたぞ、私ってちょっとイイ人になったかも!”という満足感もついでについてくる。喜びがあるから続けられるんですよね」30年近くの年月を経て、今の赤星さん流エコ生活があることに感嘆しました。

●エコ生活はゆる～く、ずっとずっと

エコ生活を長く続けてこられたヒケツは?との質問に、

「カンペキを目指さなかったからだと思う。自慢できるのは今まで一度も無理をしなかったこと。無理をして挫折するより中途半端でもいいから長続きさせることが大切です。私も環境に悪いこと、たくさんしていますよ。だからこそ“今よりちょっとエコしよう”“やらないよりマシ”くらいのんびりした気持ちで自分にできることを探しています。がんばりすぎて一度だけで終わってしまうエコ活動よりも、小さなことを毎日続ける人がたくさんいる方が絶対イイ。そうすれば少しづつ地球がきれいになっているはず! ですよね」



赤星たみこさん（漫画家・エッセイスト）
宮崎県生まれ。1979年ギャグ漫画家でデビュー後、作品を続々
発表。執筆、マスコミ各誌（紙）への寄稿、講演やテレビ出演多数。
エコ関係の著書に『ゴミを出さない暮らしのコツ』『気持ちよく暮
らす簡単家事生活』『もったいない事典』



赤星さんの著書『もったいない事典』は、今日からできそうなエコ生活の知恵が川柳で詠われています。赤星さんにとっての『もったいない』とは?

「私の故郷、宮崎の田舎暮らしは、エコ生活そのもの。たいていのものは修理や再利用して大切に使います。モノの天命をまっとうさせることができ当たり前で、無駄にすることは“もったいない”。そこにあるのは無駄を省こうとする合理的な精神なんです」

リサイクル

『ポケットや バッグに入れてレジ袋、

「“レジ袋を断りましょう”という話はよく聞くけど、もう一步進んで“レジ袋を持ち歩きましょう”ってどうです? そもそもレジ袋を1回使っただけで用済みなんてもったいないでしょ? 私は、家中のバッグに小さくたんだけレジ袋をいつも2~3枚入れています。携帯しないとレジで断れないものね」なるほど、バッグに忍ばせていると、仕事帰りや出先でスーパー・コンビニに寄った時にサッと取り出せて便利ですね。

「スーパーに直行する時はエコバッグを、

風呂敷スイカ包みのやり方 イラストではスイカですが、柔らかいモノ、型くずれるモノ以外は使えます。



「レジ袋はサッと取り出せるように簡単収納」
広げたレジ袋を針金ハンガーにかけておく方法は
さらに簡単!



粋なエコバックとして
オススメの風呂敷。

忘れ物の傘を再利用して
作ったエコバッグ。

お気に入りのバッグでお出掛けの時には、
レジ袋を携帯。お届け物は風呂敷に包んで持参。
帰りは小さくたたんで持って帰れます」と目的に合わせて使い分けしている赤星さん。

資源節約 I

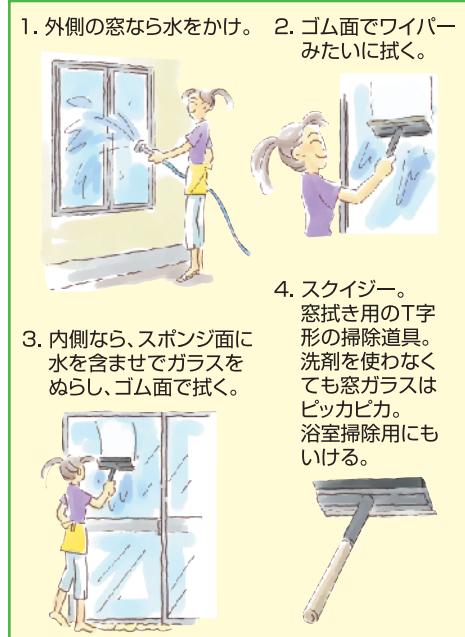
『割り箸を 断る勇気? 言う勇気、

「スーパー・コンビニで買ったお弁当についてくる割り箸やフォーク、スプーンなどは、家で食べる時は必要ないですよね。断るタイミングが難しい? 大丈夫、勇気ではなく言う気があれば。断ったほうが後々ラクチン。ゴミ処理の手間が省けますよ」子どもの頃、割り箸を使うのはお正月だけでした、と赤星さん。元旦に年に一度の新しい割り箸をパキンと割って清潔な気持ちで膳を囲む。おろし立てのもので気分を一新し、ハレの日を祝うという日本文化の現れだったと話してくれました。

箸の中央でふたつに分かれていでネジで留めて使う。外食の時や出先でお弁当を食べる時に便利。かっこいいと評判だとか。



だけで、洗剤なしでもピッカピカ。カビ防止のために、最後に壁、床、浴槽に水のシャワーをかけておきます。さらにオススメなのが、スクリューを使って壁の水滴を取ること。カビ防止に効果抜群!」



洗剤の量減

『バス掃除 アクリルたわしとスクリューで、

「アクリルたわしが食器洗いにイイのは有名だけど、お風呂や洗面台でも大活躍しますよ。最後にお風呂に入った人がお湯を抜きながらアクリルたわしで浴槽を軽くこする

省エネ I

『カーテンは 掃除機かければ 洗濯減、

汚れやすいカーテンをキレイに保ち、洗濯回数を減らす、とっておきの方法が…。



▲リュックのループに掃除機のホースを通して掃除機を固定します。

赤星家では、なんと掃除機をリュックにくくりつけて背負って掃除をしているそうです。

「カーテンを洗濯機で洗うと水が真っ黒になるでしょ。あれはホコリのせい。週1回程度、カーテンを束ねた状態で掃除機をかけてみてください。開いたままだと吸い込まれやすいので。これで5年間は洗濯しなくてOK。」と赤星さん。

省エネ Ⅱ

『ミニタオルで拭けばカラリ! バスタオル、

「昔は、体を洗うのも拭くのも一枚の手ぬぐいかタオルでした。それが今はナイロンタオルを使うせいか、濡れた体のまま浴室を出てバスタオルで体を拭こうとするからバスマットはビチョビチョ。後から使う人は

気持ち悪いでしょうね。私はお風呂から上がる時は、ミニタオルでカラダの水滴を拭いてから出るようにしています。これだけで、脱衣所は濡れないし、バスタオルの洗濯回数も減りますよ」良いまナーナーはエコにつながる?! 新しい発見でした。



ゴミ減量

『目で選ぶ 触っちゃダメよ 食品は、

「スーパーで、桃などを手にとって熟れ具合を確かめている人や、パック入りの肉や魚を突っついている子どもをたまに見かけるとハラハラしちゃいます。無遠慮に触ると食品は売り物にならなくなります。一転して

ゴミになってしまうことも。食品は指で突かず、目で品定めすることを小さい頃から教えていきたいですね」



資源節約 Ⅱ

『生ゴミは 水気を切れば ダイオキシン減、

「ゴミ焼却炉では800～1000℃の高温でゴミを燃やすことによってダイオキシンなどの有害物質の発生を抑えています。そこに水気たっぷりの生ゴミが入ると焼却温度が低くなり、ダイオキシンが発生する可能性高くなるそうです。そうならないように温度を上げようすると余分な燃料が必要になります」無関心ではいられないお話です。効果的な水切りの方法は? 「三角コーナーなどを使って、生ゴミをなるべく濡らさないこと。バケット(排水口のかご)は、シンクの中が広く使って便利だけど排水が必ず生ゴミを通過します。これでは水切りができないし、排水も汚してしまった場合は、捨てる前にギュッと絞りましょう」



夏はスイカの皮などの水分たっぷりのゴミが増え、どこの自治体でも燃えにくくて困っているのだそうです。そこで、赤星家で試してみたのが、スイカの皮を有効利用したカレー。お漬物にすることはありますが、

カレー?! 簡単なのに地球に優しい、赤星家の夏の定番メニューです。

「スイカの皮は水分がたっぷり含まれているので水の代わりに使います。栄養は勿論、水道水よりはるかに美味しく仕上がりますよ」と自信満々の赤星さん。

①スイカの皮をミキサーにかけてドロドロにします。

②お好みの野菜とお肉を炒め、そこに①を流し入れます。

③あとは、煮込むだけ。



* 夫はスイカの皮を薄くむきますが、私はむかずそのままミキサーへポイポイ。

* 大きめのスイカ半分の皮で4人分くらい。

「いいじゃないですか、何年かかかっても、地球に優しいこと、少しづつやってみましょ」と肩肘張らない赤星流のエコは、誰もが簡単に取り組めそうです。ちょっとした工夫や手間で、少しづつでも地球がキレイになるなら、やっぱりうれしいですよね。

暮らしの中のリサイクル考

一般ゴミのリサイクル率はまだ5%程度。
自分達でできるリサイクルについて考えてみましょう。

リサイクル法って？

1990年代に入ってリサイクルを推進するための法律が次々と制定されました。'91年の通称・リサイクル法、'93年に省エネ・リサイクル支援法、'95年容器包装リサイクル法、そして'01年の家電リサイクル法です。このうち「容器包装リサイクル法」は、容器類や包装材については分別して出し、市區町村は収集・運搬し、メーカーや小売店などの業者は再商品化するというもの。また「家電リサイクル法」は特定の家電製品(工アコン・テレビ・電気冷蔵庫・洗濯機が対象)をリサイクルするための法律です。消費者がリサイクル料金を支払うことで、対象家電製品は家電メーカーへと運ばれ、材料などのリサイクルが行なわれます。

どんなものに再生される？

再利用されているゴミの種類や再生されたものは多岐にわたります。その代表例をあげましょう。●生ゴミ→堆肥、有機肥料●古紙→新聞、トイレットペーパー、コンクリート型枠、家具●プラスチックゴミ→固形燃料、燃料用油●牛乳パック→容器、ハガキ、トイレットペーパー



●空きビン→アスファルト●スチール缶→スチール缶、建設用鋼材。ちょっと変わったところでは、ペットボトルから作られた洋服(フリース、ポリエチレン製)、焼却灰からできた墓石、廃タイヤからゴムマットと消しゴムなどがあげられます。

あなたはリサイクル派？

リサイクルの目的の一つは、ゴミの減量化です。生ゴミは水をよく切ってから出す、毎日の買い物は自前の買い物袋で、過剰包装は断る、詰め替えができる商品を選ぶなどを心がけるのも方法です。リサイクル活動への協力はその目的を知り、ルールを守ることから始まります。●スーパー・小売店のトレー回収を積極的に利用●ノートは再生紙のもの●不用品バザーなどに参加、協力●もちろん自分の住む街の分別収集や資源回収にはしっかりと協力してください。



「メモ帳から」その10

大槻茂

江戸時代、人体には9つの虫がいると信じられていた。その虫が、人の心に影響を与えるという。腹の虫が収まらない、虫が好かない、虫の居所が悪い……。あまり、いい状況で使われる言葉ではないようだ。

虫が知らせる、もその1つであろう。この夏、そんな思いを2度させられた。はじめは、お盆前のことである。予約を入れようと、浅草・雷門近くにある旧知のうなぎ屋に電話をした。初代の主人は20数年前に亡くなつたが、90歳を過ぎたおかみさんは健在であった。ところが、電話をした前日の8月11日に体調を崩し、そのまま亡くなられたのである。お店とは新聞社の社会部駆け出しだった昭和50年からの付き合い、初代と浅草のうまいもの屋を飲み歩いたことが懐かしく思い出される。

次はお盆過ぎのこと。これまた、予約をするために西久保巴町(港区虎ノ門)にあるそば屋に電話した。休業日でもないのに、昼過ぎの電話に誰も出ない。夕方にかけ直したところ、おかみさんが出てきた。19日にご主人が突然亡くなり、ちょうど葬式から戻ったところだと言う。この四代目ご主人とも、懇意にさせていただいた。春にそばのだしの話を聞きしたときはお元気だったのだが……。博識で洒脱で、江戸っ子という言葉がぴったりの人柄だった。

「虫が知らせた事」は、「後悔の因」である。元気なうちにお目にかかるべきだ。実は、6年前にも同じ思いをした。20年近い厚誼をいただいた作詞家・西沢爽さんの訃報に接したときのことである。西沢さんは、美空ひばりや島倉千代子のヒット曲を数多く作詞したことで知られる。幅広い雑学の大家でもあった。腰痛で悩んでおられることは聞いていたが、体調までもとは夢にも思っていなかった。「日々暑気払いでも」というわたしの暢気なお見舞いの手紙が西沢家に届いた日に、西沢さんは病院で亡くなられた。

「見舞いにも行かないで」。気配りもせずに後悔したくない、これは虫がよすぎる話しか。

大槻茂 SHIGERU OHTSUKI

読売新聞社に入社後、社会部、生活情報部を経て、現在、青森大学客員教授。主な著書に「新天皇家の人々」「そばとうどん」「渋谷天外伝」など。



イラスト・ナメ川コーエイチ

滑川公一 KOHICHI NAMEKAWA

イラスト・漫画修業のため渡仏。帰国後に個展「パリと猫」と…。'82年度日本漫画家協会優秀賞受賞する。作品に「世界のショートショート傑作選」「なにぬねこ」など。

手打ちそばに挑戦!

埼玉県上尾市の中上尾第一団地自治会の「そば打ち教室」

●そばの香りを楽しむ。

昭和43年に誕生した西上尾第一団地は、現在約7600人の方が暮らしています。緑豊かな団地内の集会所を訪ねると、男性たちがそば粉の分量を量っている最中でした。自治会の理事長である鈴木照子さんにお話を伺いました。

「そば打ち教室は、毎月一回、土曜日の3時と4時から2回に分けて行っています。会



■鈴木照子理事長。
理事長もそば打ちに挑戦。



費は材料費として1500円。現在は、道具が5セットなので会員は10人です」そば打ち教室を始めようと思われたきっかけは?の質問に、「ある日のお昼間、団地内をひとりで歩いていた男性に目がとまつたんです。定年後の方のようにお見受けしました。その時、思ったことは、女性は主婦や子育ての経験からコミュニティに根付いた生活基盤ができているので、自治会等の行事にも積極的に参加しやすい。だけど仕事一筋だった定年後の男性にとっては、垣根が高いのかもしれない。そこで、男性に人気のある“そば打ち”なら興味を持つもらえるのでは?と考えたのがきっかけ

です」その後、自治会は、講師の大滝さんに相談。今年の2月にサークルとして開講したそうです。参加者の皆さん、粉に水を馴染ませ混ぜ始める、そば粉の香りがふんわりとたちこめてきました。

●練りがコシを生む。

「去年、集会所の給湯室が改修されキッチン化したのでとても便利に。毎月第2土曜日の“ふれあい喫茶”では、ボランティアの住民が集まってカレーライスを作り150円で振舞っています。年齢問わず毎回80~100人住民の方が来られますね。また、現在50~60団体のサークルが活動しており、自治会では運営方法などの相談を受けることもあります。サークル活動にたくさんの住民が参加して、お互いが顔見知りになって欲しい。仲間意識が芽生えると、もしも困ったことが起きた時、例えば、病気や災害にあった時など、助け合えると思うのです。この集会所を拠点にいろんな交流の場を作りたいですね。そば打ちの次? そうですね。

男の料理教室とか、絵手紙教室はどうかしら?」と鈴木理事長。参加者の皆さんには、練り上げてぱってりと塊になった生地を麺



■講師の大滝雄司さん。
まな板、こま板などの道具は大滝さんの手作り。

今回は、西上尾第一団地自治会の活気あふれるサークル『そば打ち教室』をご紹介します。



■二八そばは、つなぎ(小麦粉)2、そば粉8の割合で量ります。つなぎを入れることで打ちやすくなるし、味や食感、のどごしも良い。



■黙々と蕎麦打ち作業にのめり込む男性たち。



■つながったそばを作るには丁寧にまぜること。



■生地の表面につやが出てくるまで練ります。



■生地を手でのした後は、めん棒で。



■生地をたたみ、切ります。

棒で伸ばしていました。表情は、真剣そのものです。

●食べる楽しみは、おうちで。

いよいよ完成も間近。伸ばした生地が長方形になると、たたんで切れます。切ったそばは、つゆと一緒にご家庭に持ち帰るのだろう。参加者の方のお話を聞いてみました。「そば打ちは、茹でた時に麺がつながらないことがあります。茹で過ぎかな? 粉に加える水加減のせいかな? と毎回反省して家でも試しています」と大窟定男さん。家族が喜んで食べて、感想を述べてくれるのがうれしいとか。会津出身の二瓶春男さんは、「先生の教え方がとても丁寧で優しいんで

すよ。この教室を卒業したら、『そば打ち検定』に挑戦して、今度は私が若い人たちに教えてあげたい! 友達もできたし、「お疲れさんの一杯」も楽しい! と教室の日を待ちにしている二瓶さんは笑顔が絶えません。「そばは、つなげるための技術が必要で難しい。だけど、人同士は、気持ちさえあればつなげることができると思うんですよ」と話してくれた講師の大滝さんの言葉が印象的でした。



■毎月で復習しますと
大窟定男さん



■額に汗。力も必要よ、と
二瓶春男さん

平野レミの

Remi Profile

シャンソン歌手で料理愛好家、そして二男の母。夫はイラストレーターの和田誠さん。シェフではなく主婦として自作料理に情熱を燃やしている。



冷めてもおいしいしい！ パキスタンチキン

今回は、スパイシーな味と香りがたまらない、食欲の秋にぴったりのメニューよ。水を一滴も加えず、材料から出てくる水分だけで煮ちゃうから、旨味が凝縮されていてホントにおいしいの。パンやご飯にも合うし、お酒のお供にも最高ね。

■ 材料(4~5人分)

鶏モモ肉 500g
タマネギ 大1個
ピーマン 4個

【A】

しょうゆ、酒、ゴマ油 各大さじ1
おろしニンニク 大さじ1/2
しょうが汁 大さじ1/2
塩 大さじ1/2
カイエンヌペッパー 小さじ1/2
(または一味唐辛子)

■ 作り方

- ① 鶏肉はひと口大、じゃなくて大口大に切る。タマネギは大きめのくし型に切り、ピーマンは種を抜いて乱切りにする。
- ② 油をひかないフライパンに【A】を混ぜた合わせ調味料と①の鶏肉、タマネギ、ピーマンを入れてよく混ぜ、20分ほどおいて味を馴染ませる。
- ③ ②に蓋をして中火にかけ、沸騰したら弱火にして、焦がさないように時々かき混ぜながら20分ほど煮込む。

調理時間
20
分

煮込み時間



技plus

- 骨付きの鶏肉を使えば、コクのある出汁が出るから、もっとオススメよ。
- みじん切りにしたバジルやパセリとオリーブ油少々を混ぜたご飯に、スープごとかけて食べてみて。おもてなしにも喜ばれるわよ。

レミパン 読者プレゼント☆

紹介のお料理がさらに簡単においしく作れる『レミパン』(平野レミ考案)を、抽選で1名様にプレゼント!
詳しくは16ページに。

こんにちは
JSです。

こんにちはJSです。 スクエアJSがオープンしました。—技術開発研究所

JSは集合住宅の改修技術の開発や水道水の水質検査を行う機能、そして緊急事故の受付や処理を行う機能を一箇所に集約した「スクエアJS」を7月に開設しました。オープンまでの業務を推進してきた技術開発研究所の小林由実さんにお話を伺いました。

Q. 施設について教えてください。

——「スクエアJS」には、技術開発研究所と緊急事故時間外受付センターが入居する「本館」と集合住宅の維持管理に必要な技術を体感できる「ストック技術提案館」、改修技術や製品の開発のため、実験・評価を行う施設「ストック技術実験館」があります。



Q. スクエアJSを開設した目的は?

——昭和40年代に大量供給された集合住宅を、近年、ストック住宅と呼んでいますが、時代とともにストック住宅の改修技術開発の必要性が高まっています。そこで効率化を高めるために従来3箇所に分散していた施設を一箇所に集約しました。それ



が「スクエアJS」です。これを機会に団地で安心して快適に過ごしていただける住環境のサポートをさらに充実していければと考えています。

Q. スクエアJSでの技術開発研究所の具体的な取り組みは?

——一つは、環境技術グループの取り組みとして、各団地で飲まれている水道水や排水の分析と検査、シックハウス対策などの空気の研究を行っています。生活に欠かせない水と空気の安全は、住民の方にとって一番関心の高いことだと思います。本館1階では実際に水質等の検査や試験を行っている様子がガラス越しにご覧いただける

んです。もう一つは、新しい技術や工法の開発の取り組みです。特に「ストック技術実験館」では、開発に欠かせない実在の住戸モデルを使った最新技術の検証・評価を行ってい



●ストック技術実験館



▲301号室／試験室レベルで上下階の床騒音(遮音)対策の検討

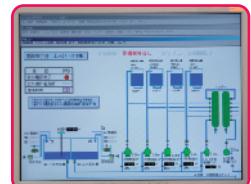


▲401号室／試験室用の音源スペース

●緊急事故時間外受付センター



受信した電話番号を読み取つて団地名を特定し、電力会社や受信履歴などさまざまな情報をオペレーターのモニターに表示。住所確認対処法、補修班の出動手配にかかる時間が短縮された。



ます。床遮音や室内空気環境などを検証するフロア等を備え、快適な住環境を提供するための実験と検証が繰り返し行われています。

Q. 他の注目施設は?

——本館に設置された「緊急事故時間外受付センター」は水漏れ、断水、停電、排水のつまりなど夜間や休日に緊急事故が発生した場合、首都圏各地からの電話を受け、すばやく対応しています。今回の移動に伴いナビダイヤルを導入して、最大10回線の同時受信を可能にし電話が集中した時の話中を減らすなど、スピーディーな対応が実現しました。その他に緊急対策

として、本館3階の大会議室は、大規模災害が発生した時には必要に応じてJS災害対策本部の代替事務所となり、ここから適切な指示を発します。

これまでのJSの開発品が体感できる「ストック技術提案館」にもご注目ください。ここではJSが開発し商品化した製品等の展示を行っています。天井の改修、畳のフローリング化、トイレ床の段差解消などの「JSアラカルトリフォーム」や今までの開発品等の変遷もご覧いただけます。



READER'S COLUMN 読者のお便りから

たくさんのお便りをいただいています。ありがとうございます。
早いもので、次号はもう冬号です。

「おたより」

海も近いし、ショッピングセンターも近いし、東京も近いし!? 海外も近い!! だって成田空港も近いから。(へへへ…) 外構もお化粧直して、築35年ながら、とても快適な団地なんです。 千葉市/S・Mさん

CLOSE UP団地ライフの今回の内容は自治会の機能が上手にいっている団地の良い例であると思いました。集合住宅はコミュニティーがとても大切だと常々思っておりまます。 名古屋市/F・Rさん

団地ならではの水回り付近のパイプ類、最初は嫌いだったのですが、今では観葉植物のツルを巻き付ける添え木代わりに利用し、インテリアとしてGOODです。

北九州市/T・Yさん

レミパン 読者プレゼント☆

本誌同封のアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で1名様に平野レミさん考案の「レミパン」をプレゼントします。尚、当選者は本誌次号にて発表、応募期間は平成18年11月末日(当日消印有効)とさせていただきます。

梅雨が長ければ早く夏の日ざしをと思い、暑くなれば秋の風早くこいと、追いかけ追いかけ。一年の経つことの早さを感じます。

横浜市/Y・Yさん

人それぞれの家。ちょっとお隣をのぞいてみたい、団地の同じ間取りながらどうしてこんなにきれいなの? という思いは誰しもあるはず。今回のように模様替えや工夫をされている方をこれからも紹介してください。

習志野市/Y・Mさん

2歳になった息子が「もうも。」(どうも! と言てるつもり)と深々と頭を下してくれるようになりました。ここの団地の方々は皆さんあいさつしてくれるので、本当に子育てにいい環境で大好きです。 足立区/O・Hさん



JS INFORMATION JSからのお知らせ

●JSホームページがより便利に!

JSのホームページがリニューアルされました。新しいホームページでは、例えば、「困った時の窓口」を新しく設け、自分でできる対処方法や解決できないときの連絡先を簡単に調べができるようになりました。また賃貸住宅向けの「JSアラカルトリフォーム」の簡単な見積りができたりと、便利に楽しんでいただけるような機能を新しく加えました。

本誌「JSplus」も創刊号から最新の10号まで、ホームページ上でご覧になります。

その他にも、いろいろな内容が掲載されていますので、下記のアドレスにアクセスしてみてください。

<http://www.js-net.co.jp/>



◆川柳、団地生活気質◆

だんちせいいかつかたぎ

世相や団地生活のこと、思いつくままの言葉で五・七・五に並べて下さい。



階段で お先にどうぞと ゆずり合い M・Mさん

秋風に 小鳥と落葉 舞踏会 なすび

アラここも ローマ字書きの 表れだ O・Mさん

ゴキブリよ 長居するなら 家賃をどうぞ 敏子

我が子抱き 親への感謝 あらためて そうたん mama

梅雨明け ベランダで干す 梅干か K・Tさん

引越しは 捨てる勇気を 試される M・Hさん

お便りをお待ちしています。

お便りを掲載させていただいた方には謝礼をお送りいたします。

宛先は、

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-9

JS日本総合住生活(株)広報課

「JSplus読者のお便りから」係

* お便りには郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を書き添えてください。

●JSplusは管理サービス事務所にも置かれています。ぜひ、多くの方のご愛読をお願いいたします。

●次号JSplusの発行は平成18年12月の予定です。